

やさいレポート（令和6年6月号）



キャベツ



発行日：令和6年6月7日

1. 卸売価格の動向

○**103 円/kg**（6月4日）

➢ 平年比：120%

○6月の価格見通し

前半：高値水準で推移

後半：平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○**319 円/kg**（5月全国平均）

➢ 前月比：126%、平年比：158%

➢ 東京：307 円（1玉）

➢ 大阪：343 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 7/20）

➢ 大阪：0/10（前月 3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○**460 g/人**（4月全国平均）

➢ 前月比：85%

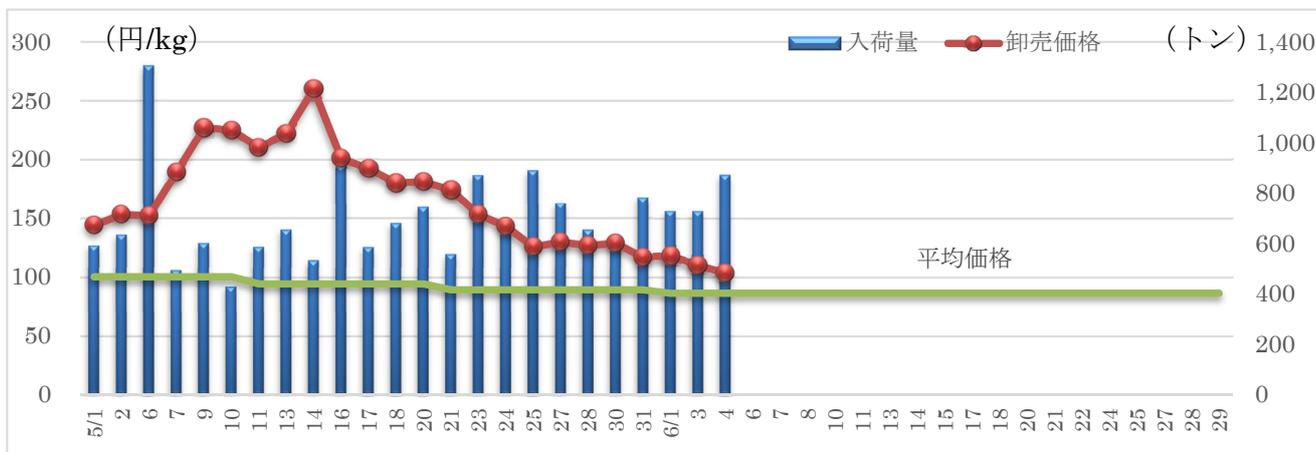
➢ 前年同月比：89%

○**5,823 g/人**（2023 年年間）

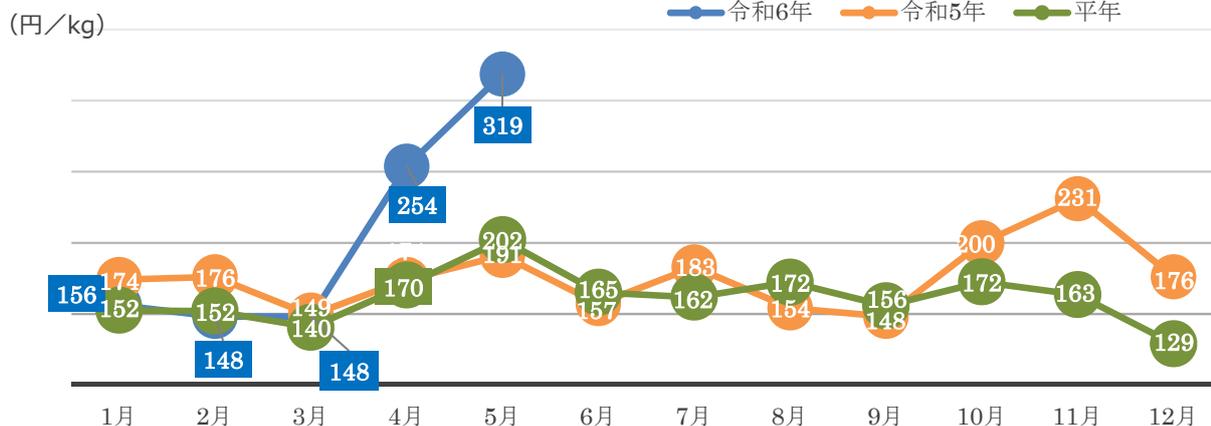
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (5/22)	減少	平年並み	平年並み	-
岩手県いわて (5/23)	前年並み	-	遅い	-
東京都練馬区 (4/25)	平年並み	良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



東京都練馬区：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (06/08~07/05)

		週別の天候		
06/08~06/14		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
06/15~06/21		北日本では、天気は数日の周期で変わって来よう。 東日本と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
06/22~07/05		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

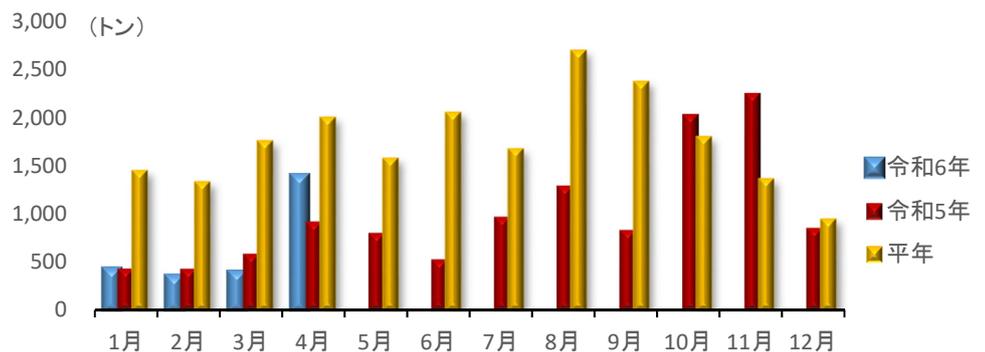
○1385トン (4月輸入量)

➤ 前年同月比：153%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、愛知県産などから関東産への切り替わりの時期で端境となりました。千葉県産は多雨の影響で出荷量が減少し、全体的に少なかった神奈川県産は後半にかけて終盤となったため、業務用の寒球を中心に品薄となり、全体を通して高値傾向となりました。

6月は、前進傾向の千葉県産、露地作が豊作傾向の茨城県産の入荷が徐々に回復し安定するため、価格は前半は平年を上回り、後半は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793